

ねえねえ！ 岸さん！

こうきょうみんかん

2025年Vol.17号

ニュース

発行：公共サービス民間労組評議会

公共民間職場はいつも人手不足

に、超過勤務。

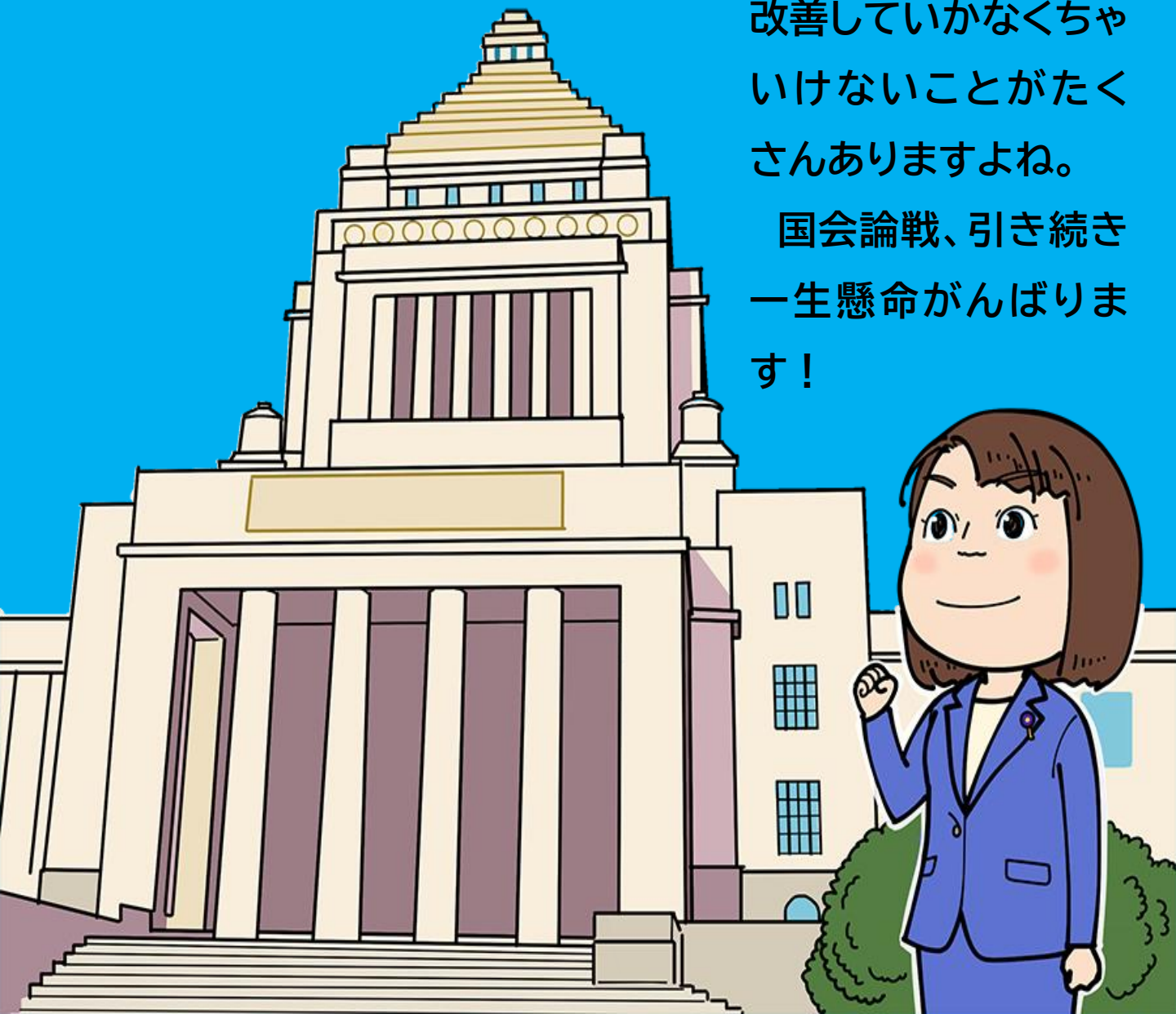
賃金もあがらない！

なんとかならない？！

業務委託や指定

管理者制度の課題解決には、法律や制度を改善していかなくちゃいけないことがたくさんありますよね。

国会論戦、引き続き一生懸命がんばります！



岸まきこ、総務大臣に質す



岸まきこ参議院議員は、2025年3月24日に開かれた総務委員会で総務大臣に対し、指定管理者制度や委託事業について物価変動や賃金相場の引き上げを反映して、そこで雇用される労働者の賃上げが実現可能な制度となるよう制度や事業運用の検証と見直しを強く求めました。

(質疑応答の一部要約)

岸まきこ

指定期間中の管理料は途中で変更が難しく、物価上昇が続く中では指定管理者側がリスクを負っている。

一方、指定管理者の努力で収益が増えた場合、管理料の減額を提案されてしまい、労働者への配分をしづらく、指定管理者制度が地域で低賃金で不安定雇用を生み出している現状にもある。制度を検証して見直しをしてほしい。

村上総務大臣

岸委員の指摘は非常に重要。物価や賃金の変動を指定管理料に反映させることは必要。引き続き、公共サービス水準の確保の観点から指定管理料を適切に設定してもらうように取り組みたい。

